

今回の定例会において 提出することになった意見書

原子力発電所再稼働に関して国の慎重な対応を求める意見書

政府は、福井県内に立地している関西電力株式会社大飯発電所の3号機及び4号機について、従来のストレステストのルールに加えて、短期間で策定された新たな安全基準に基づき安全性を確認したとして、再稼働に向けた手続きを進めている。

新たな安全基準は、本来、原子力安全委員会の審議を経て決定すべきものである。また、何よりも東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故の検証が十分にできていない中で、国民の生命にかかわる重要な安全基準が、その審議状況を国民に公開することなく策定されたことに、大きな疑問を抱くものである。

よって、国におかれては、大飯発電所を初め、原子力発電所の再稼働の判断に当たっては、福島第一原子力発電所事故の十分な検証を踏まえ、原子力安全委員会の審議など、中立性が確保された行政機関の手続きを経た上で新たな安全基準を策定し、その基準に基づき慎重に判断するとともに、原子力発電の安全性及び再稼働の必要性について、立地自治体を初め、周辺自治体も含めた自治体関係者や住民に対して丁寧に説明を行い、十分に理解を得た上で行われるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年6月21日

岐阜県下呂市議会

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
総務大臣 様
経済産業大臣 様
内閣府特命担当大臣 様
(原子力行政)
内閣官房長官 様

開かれた議会を目指して

下呂市議会では、市民のみなさんに開かれた議会を目指し、次のような取り組みを行っています。

- ① 本会議における傍聴（委員会は、委員長の許可により傍聴できます）
- ② 定例会の事前お知らせチラシの配布（新聞折込）
- ③ 一般質問のケーブルテレビ生放送・録画放送（ケーブルテレビ加入者のみ）
- ④ 一般質問録画DVDの貸し出し
- ⑤ 本会議議事録の閲覧（ホームページに掲載）
- ⑥ 下呂市議会ホームページの開設（<http://www.city.gero.lg.jp/gyousei/>）

今後も市民の皆様には様々な方法でお知らせしていくように努力していきます。議会へのご意見等ございましたら、議会事務局までお知らせ下さい。

◆下呂市議会事務局

電話 24-22222 FAX 25-2833

e-mail gikai-02@city.gero.lg.jp

編集後記

新しい体制で始まった議会は、定数16人のうち12人が一般質問に立ちました。議会・議員は、行政に対しチェック機能をはたす重要な役割と、住民と行政の架け橋となり、住民の声を行政に反映させる役割を担っています。議会だよりは、この議員の役割を市民の皆様にご紹介していただく絶好の機会ともいえます。『むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことを…』と井上ひささんの言葉にもあるように、できるだけわかりやすく、市民の皆様にご紹介していただければと思います。

議会報編集委員会 T. A